

# officer bio



藤井 徹也  
マネージング・ディレクター  
日本法人社長

## 役割

マネージング・ディレクター兼リンカーン・インターナショナル日本法人社長として、業務とマネジメントの両面を統括します。また、日本企業が関わる個別案件のエクゼキューションも担当致します。

## アドバイザー業務の経験

日本及び外資系の金融機関における通算20年の業務経験を通じて、M&A、TOB、LBO、事業売却、リストラクチャリング、ジョイント・ベンチャー、バリユエーション等幅広いアドバイザー案件を手がけてきました。その多くは、クロスボーダーの取引となっています。

## 業種

これまで手がけた案件は幅広い業種に亘りますが、90年代より継続してインダストリアル・セクターを担当しています。中でも、自動車部品、機械、化学、オートメーション、電子部品等の分野にはとりわけ注力してきました。また、近年は金融、テクノロジー、ならびにファイナンシャル・スポンサーの関与する取引にも活発に関与しています。

## 職歴

2008年7月にリンカーン・インターナショナルに入社する前は、リーマン・ブラザーズ証券のM&Aグループでシニア・ヴァイス・プレジデントを務めました。また、それ以前はドイツ証券、クレディスイス・ファースト・ポスト証券（CSFB）でそれぞれM&Aグループのディレクターを歴任し、2004年から2005年にかけてはCSFBの日本におけるM&A部門責任者を務めました。

大学卒業後は日本長期信用銀行に入行し10年間勤務、うち6年は同行シカゴ支店にて主にLBO案件を中心とするファイナンス業務とクロスボーダーのアドバイザー業務を担当しました。その際、米国内におけるアドバイザー案件において、リンカーン・パートナーズ（当時）と密に連携を取っていました。

## 学歴

一橋大学商学部卒業。ノースウエスタン大学ケロッグ経営大学院にてMBA取得。